

1. 特長



+



基材への濡れ・レベリング向上・ハジキ防止効果

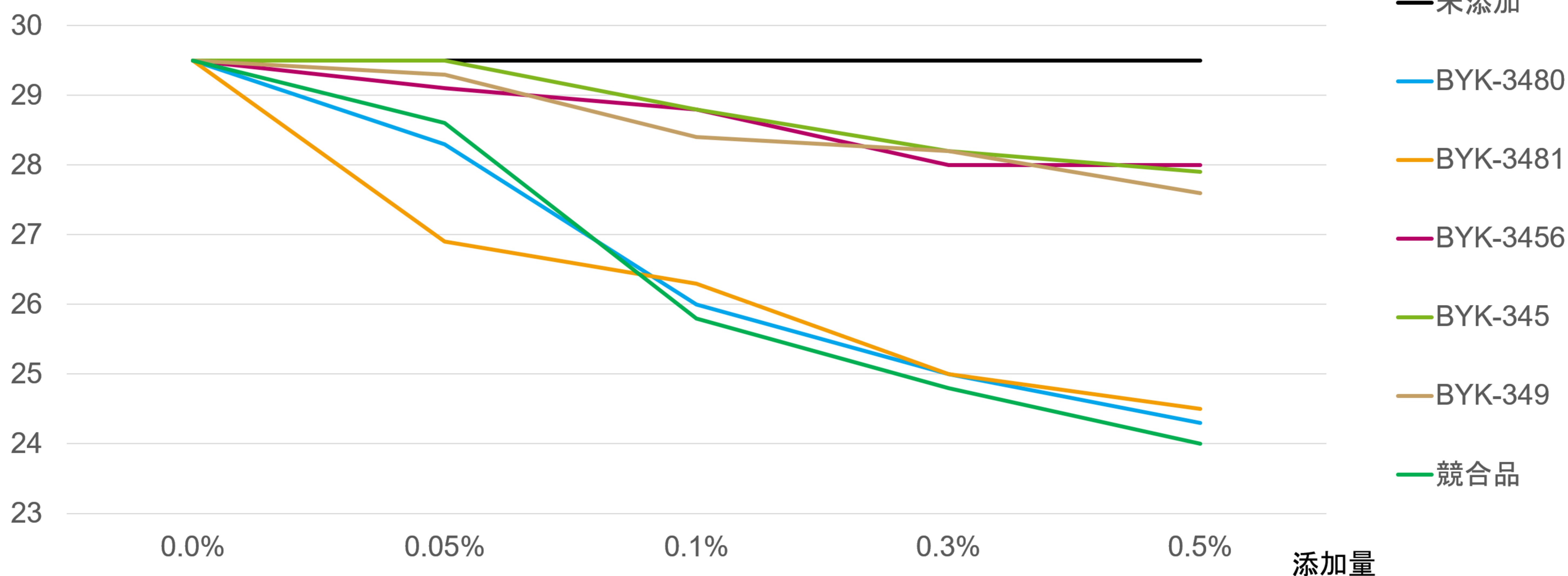
2. BYK-3480, BYK-3481 概要

	BYK-3480	BYK-3481
主成分	ポリエーテル変性ポリジメチルシロキサン (有効成分100%)	
推奨系	<ul style="list-style-type: none"> •水系 (溶剤が含まれる系。2液ウレタン、2液エポキシ) •水系あるいは無溶剤のUV硬化系 •特にスプレー塗装に推奨 	
推奨添加量	0.05 – 0.5%*	
添加のタイミング	レットダウン時、後添加	
製品ごとの特徴	エナメルに推奨 BYK-3481より消泡効果高い	クリアコートに推奨

*添加量が多い処方では相関密着に悪影響を与える場合があります。必ず、相関密着の確認をお願いします。

3. 効果例：2液ウレタンでの表面張力の低下

静的表面張力
(mN/m)

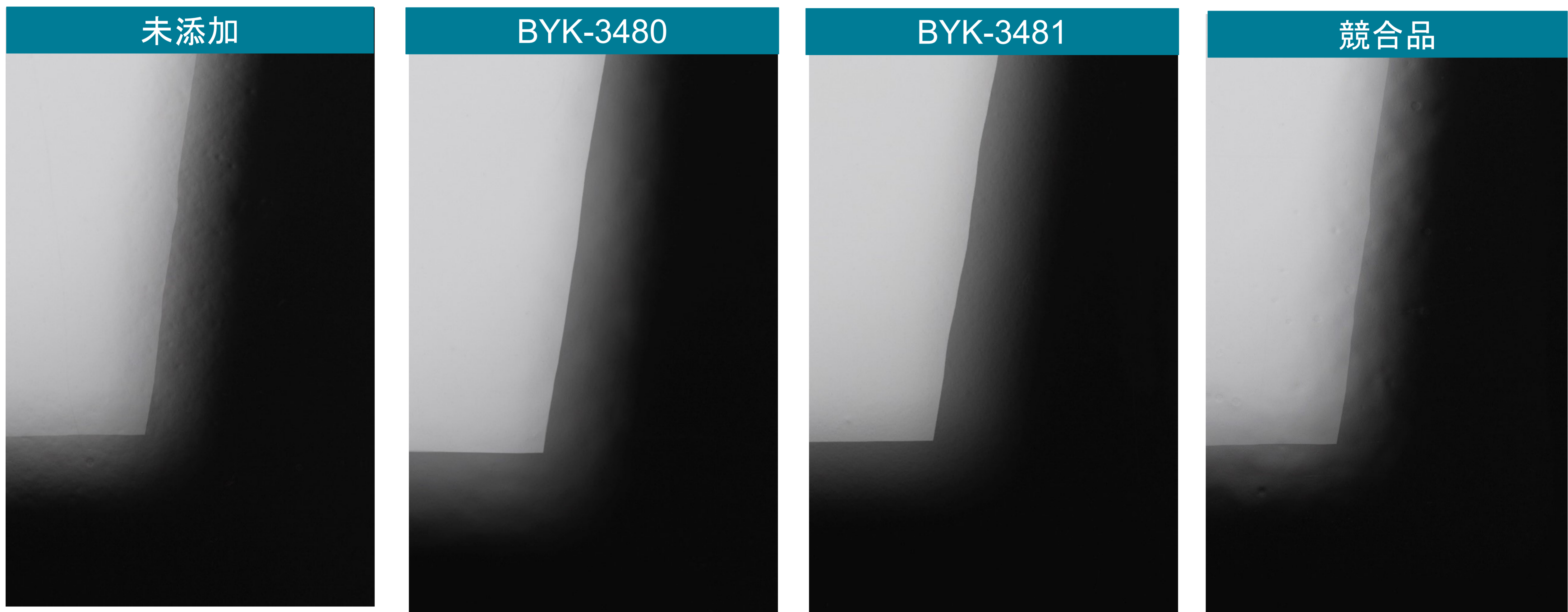


BYK-3481：少ない添加量で効果的に表面張力を低下させる

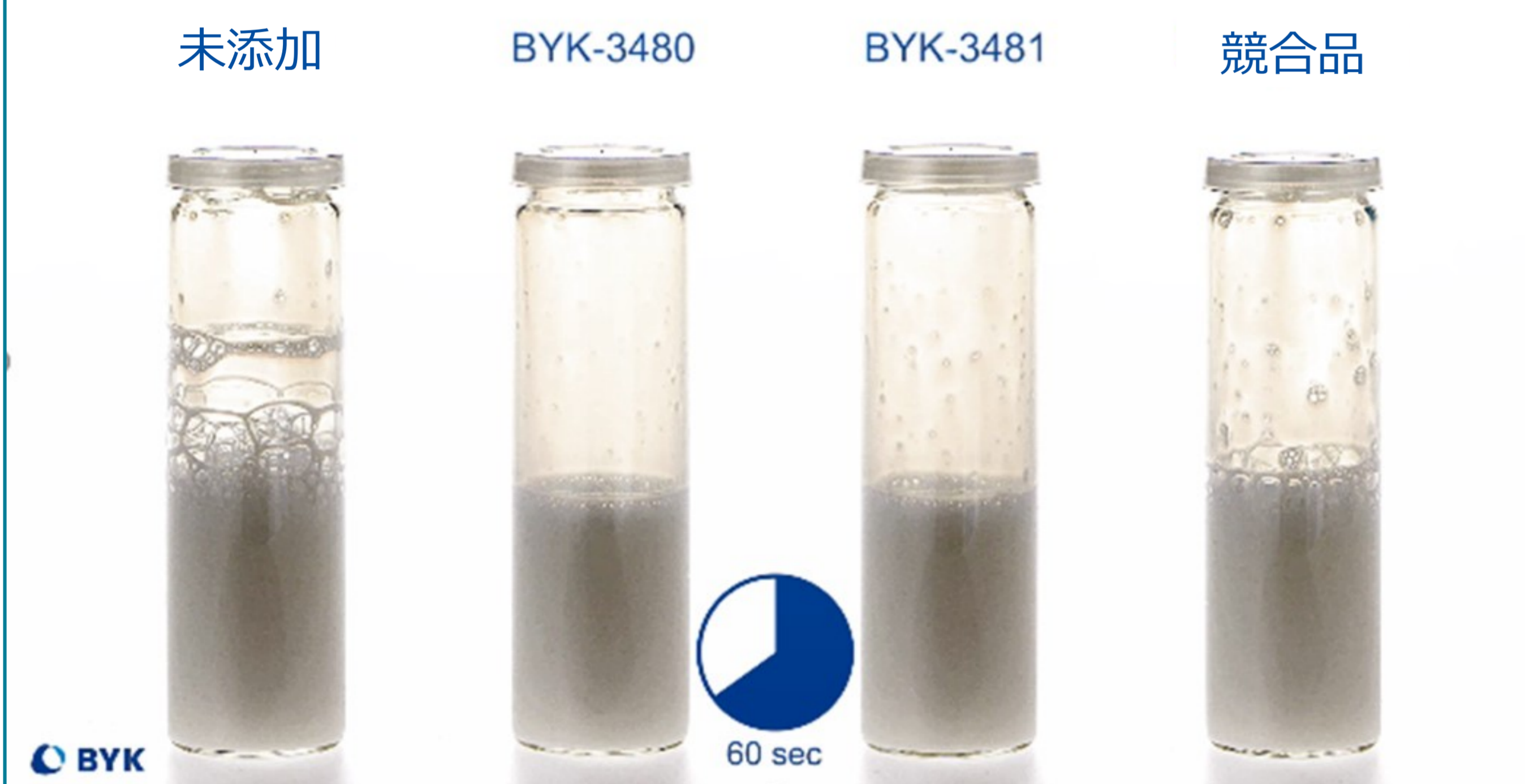
4. 効果例：2液ウレタンクリアコート レベリング・泡

	静的表面張力 (主剤) [mN/m]	濡れ性	泡	レベリング
未添加	29.5	3	3	4
BYK-345	28.8	2	2	2-3
BYK-349	28.4	2	2	2-3
BYK-3480	26.0	1	1-2	1-2
BYK-3481	26.3	1	1-2	1-2
競合品	27.1	2-3	3	4

評価：1 (良) ⇔ 5 (悪)

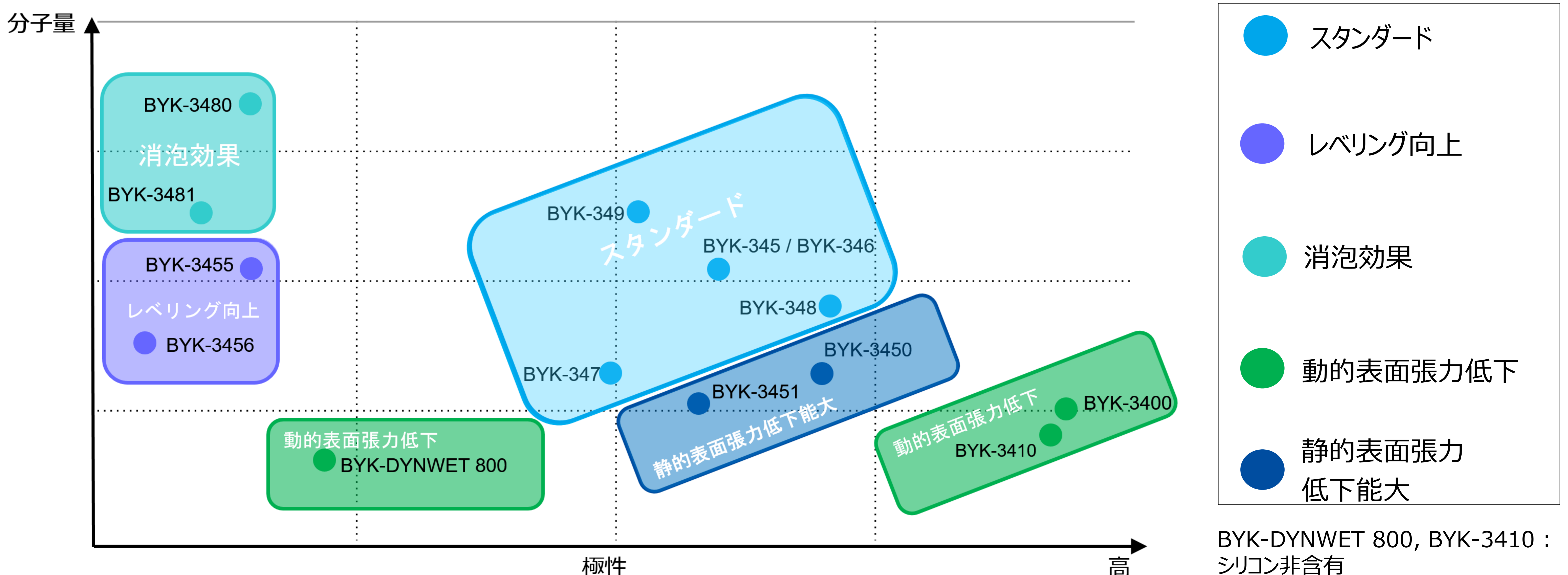


振とう停止60秒後の泡の状態



BYK-3480, BYK-3481 :
濡れ・レベリング・消泡において
バランスよく優れた効果を発揮

5. 水系向け表面調整剤 添加剤極性・分子量・機能マップ



BYK-DYNWET 800, BYK-3410 :
シリコン非含有